

対話文の日本語訳

第 1 課 (P.016)

ソンマン：私たちおいしいもの食べに行きましょう！

リサ　　：ソンマンさん、おいしい食堂をご存知ですか？

ソンマン：はい、知っています。ここから遠くない場所に安くて良い食堂があります。

リサさんは何をお召し上がりになりたいですか？

リサ　　：私は中華料理がとても好きです。

ソンマン：あ、そこは韓国料理もおいしくて、中華料理もとてもおいしい食堂です。
なのでいつもお客さんが多いです。

リサ　　：お客さんが多い食堂は人気がある店ですよ？

ソンマン：はい、そうです。人気があるので、人々が並んでいる場所です。

リサ　　：では、さっそく行きましょう。

《しばらくして》

ソンマン：ですが今日店を開けていない日ですね。今、アプリを見て知りました。

リサ　　：そうですか？　ではどうしますか？

ソンマン：幸いその横にある店もおいしい店です。そこに行きましょう。

第 2 課 (P.024)

ユミ：わあ！　サヤさん、今日着ているブラウスとスカートがとてもかわいいですね。
いつお買いになりましたか？

サヤ：ありがとうございます。先週の土曜日に買いました。人が少ない早い時間に行ったので良かったです。

ユミ：そのダウンコートも一緒に買った物ですか？

サヤ：はい。最近天気が寒いので一緒に買いました。

ユミ：よかったですね。

サヤ：店にかわいい服が多くてもっと買いたかったのですが我慢しました。

ユミ：私もその店に行きたいですね。どこにありますか？

サヤ：ホンデの近くです。週末には店が1時間ほど早く開きます。確認して行くのが良いです。

第3課 (P.032)

- ソンマン：リサさん、何をしていらっしゃるんですか？
リサ：光州に行くKTXのチケットを探していました。でもインターネットで予約するのがちょっと難しいですね。
ソンマン：いつ行かれる予定ですか？
リサ：来月の1日に行くつもりです。
ソンマン：光州に行ったら何日ほどいらっしゃる予定ですか？
リサ：長くないです。1泊2日ほどいるつもりです。
ソンマン：期間が短いなら飛行機の方が良くないですか？
リサ：飛行機はすでにチケットがありませんでした。
ソンマン：ああ、それで他の方法を探していたんですか？ スマートフォンの画面を見せてください。
リサ：ここにあります。ハングルがとても多くて複雑です。
ソンマン：はい、まず行き先を選んで、その次にこのように日付と時間を入れます。
リサ：わあ！ 予約できましたね！ 手伝ってくださりありがとうございます。

第4課 (P.040)

- ソンマン：ミュさん、最近も韓国語の勉強をしていますよね？ 簡単ですか？
ミュ：いいえ、難しいです。特に発音が難しいと思います。
ソンマン：でも、ミュさんは韓国語の発音が上手だと思いますよ。
ミュ：ㄴとㅇパッチムの発音が難しいです。どうやって練習するのが良いですか？
ソンマン：韓国ドラマを見て、勉強するのはどうですか？
ミュ：韓国ドラマを見てどうやって勉強しますか？
ソンマン：ドラマのせりふを聞いて真似します。実は私も米国のドラマで英語の勉強をやっています。
ミュ：あ、ソンマンさんも語学の勉強をしていますか？
ソンマン：はい、ドラマのせりふの表現が簡単ではないですが、それでも効果的だと思います。
ミュ：では私も一度やってみて、良さそうならその方法でやりたいですね。

第5課 (P.048)

- ソンマン：最近人気がある映画を見たのですが、すごく面白かったです。

ミュ : ああ、私も映画をちょっと見たいのですが、韓国語がよく分からないので見ないでいます。

ソンマン : あ、そうなんですか？ では、アクション映画はどうですか？

ミュ : 最近面白いアクション映画がありますか？

ソンマン : はい。最近に公開した映画があるのですが、一緒に行きましょう。今度の週末はどうですか？

ミュ : 今週末は忙しいのですが、次の週末はどうですか？

ソンマン : 次の週末には私が忙しいと思いますが、今週の日曜日の午後も駄目ですか？

ミュ : 日曜日の午後は大丈夫だと思います。週末には劇場に人が多そうですが、予約するつもりですか？

ソンマン : もちろんですよ。私とその劇場のプレミアム会員です。すぐ予約が可能で、ポップコーンの割引クーポンもあります。

ミュ : 本当ですか？ 日曜日が楽しみです。

第 6 課 (P.060)

ユミ : サヤさんは韓国に住んでどのくらいになりましたか？

サヤ : 今月で 1 年になります。ユミさんは？

ユミ : 私は韓国に留学に来て大学を卒業して、就職をしてから 3 年が経ちました。

サヤ : そうですか？ 留学期間まで合わせると何年ですか？

ユミ : 8 年ほどになりますね。でも留学前には韓国に旅行でも来たことがありません。

サヤ : そうですか？ 私は韓国にしょっちゅう旅行に来ました。旅行で来たのですがとても面白くて留学に来ました。

ユミ : 本来、みんな旅行でまず経験してみて、大丈夫なら留学に来ますよね。

サヤ : そうですね。私がそういう人です。

ユミ : では、もう旅行はあまり行かないですか？

サヤ : いいえ。学校に行かない週末には地方に行ってあちこちを観光します。

ユミ : 私は地方旅行もあまりしたことがないのですが、今後、私もあちこち行ってみたいですね。

第 7 課 (P.068)

ソヨン : イズミさん、この前、全州は楽しかったですか？

イズミ : はい、ソヨンさんがおすすめた韓屋村も行ってきましたし、ビビンバも食べました。

ソヨン：全州はビビンバが元祖である場所なので、おいしいに決まっていますよね。豆モヤシのクッパもおいしいですが、それも召し上がりましたか？

イズミ：それが……。おいしい店を探して食べようと思ったのですが、情報がありませんでした。

ソヨン：ああ、そういうときは私にメッセージで聞いてくださってもいいのに……。

イズミ：全州は何回行っても良い場所だと思うので、そのうちまた行こうと思います。

ソヨン：はい、韓屋村で一晩寝るのも良い体験になるでしょう。

イズミ：もう一つだけ聞いても良いですか？ 伝統文化を感じて食べ物も楽しもうと思ったなら全州の他に別の場所はありませんか？

ソヨン：当然ありますよ。慶州でも可能です。慶州は日本の奈良や京都のような場所ですが、文化遺産がとても多いです。

イズミ：ああ、そうなんですか？ では次は慶州に行ってみたいです。

第 8 課 (P.076)

ナオト：うららかな日に外のカフェに来ると気分が良いです。何飲みますか？

ヘウン：私は温かいコーヒーを飲みます。ナオトさんは？

ナオト：私はコーヒーはよく分かりません。なんとなく私も同じものを飲みます。

ヘウン：私はカフェで読書を主にするんですが、コーヒーを前に置いて本を読むとよく集中できます。

ナオト：そうですね。カフェは適度な騒音があり、むしろ仕事がうまくいくようです。

ヘウン：ナオトさんはカフェで仕事をするつもりですか？

ナオト：はい。来週の頭に発表するものがあるので準備をしようと思ひまして。

ヘウン：では、私たち各自の仕事に集中しましょう。

ナオト：はい。1時間くらいは各自やりたい仕事に集中しましょう。

ヘウン：仕事が終わったら近所に良い公園があるのですが、散歩行きますか？

ナオト：はい、良いです。頭も冷やしがてら、散歩してきましょう。

第 9 課 (P.084)

店員：いらっしゃいませ。どこでも楽な席にお座りください。

イニョン：ここ、広い席がありますが、一人で座っても大丈夫でしょうか？

店員：はい、大丈夫です。

イニョン：ところでこの席は誰が使ったのかテーブルが汚いですね。

店員：申し訳ありません。すぐにお拭きいたします。

イニョン：あの……、新しく来た横の席の人たちがすごくうるさいのですが。席を変えたいです。

店員：あ、そうですか？ ではあちらの端の予約席に移して差し上げましょうか？ 予約なさった方がキャンセルをなさって、席ができました。

イニョン：では、そちらに移りますね。そしてWi-Fiのパスワードも教えていただけますか？

店員：テーブルの横の壁に番号があります。

イニョン：ああ、ここにありますがね。ありがとうございます。

第 10 課 (P.092)

ミョンジュン：ミナさん、明日週末なのでどこかドライブ行きませんか？

ミナ：はい！ 行きたいです。そうでなくても最近週末に家にだけいたので退屈でした。どこに行くつもりですか？

ミョンジュン：ここから1時間半の距離に海があります。近くにきれいなカフェも多いのでそこに行きましょう。たぶん気に入っていただけると思います。

ミナ：良いですね。お弁当は私が作ります。ミョンジュンさんは何も持ってこないでください。私がいろいろな材料をたくさん入れておいしく作っていきますね。

ミョンジュン：ありがとうございます。ではどこで何時に会いましょうか？ 行きやすい場所を教えてください。そこに行きます。

ミナ：朝8時ごろ、安国駅6番出口で会いましょう。私はそこが行きやすいです。土曜日だからちょっと早く出発しましょう。

ミョンジュン：はい、分かりました。では明日気を付けて来てください。

ミナ：久しぶりに海風にあたるのでとても楽しみです。

第 11 課 (P.104)

(マオ、ハルが外国人に英語で案内をしているのを見て)

マオ：わあ！ ハルさん、英語も話せるんですか？

ハル：韓国語は自信があるのですが、英語は日常会話程度しかできません。

マオ：私は英語は全くできません。ハルさんは英語もお上手なようですが、外国語をどうやって二つとも上手に話せるんですか？

ハル：もともと英語はできなかったのですが、韓国語を学ぶスクールで英語も習うことができたので、興味を持ちました。その先生のおかげで英語の実力も伸び

ました。もし関心があれば私と一緒に通いますか？

マオ：ありがとうございます。そうでなくても最近英語もやりたくなくて悩みでした。

ハル：では、日を決めて私と一緒にいきましょう。その先生たちが韓国語も上手に教えてくださりますが、英語も上手に教えてください。

マオ：わあ、二つとも習えるスクールなんですね。

ハル：はい。英語が上手じゃない人も、そこで習うとすぐに英語で話すことに慣れると思います。

第12課 (P.112)

ソンマン：ミュさんとエイミさんは何の勉強をそう熱心にやっているのですか？

ミュ：勉強ではありません。宿題です。韓国語の作文をやっているのですが、思ったより難しいですね。明日までに提出しなくてはならないのですが、韓国語の上級表現を使わなくてはなりません。

エイミ：私も韓国語で発表をしなくてはならないのですが、スピーキングの実力が不足しているので心配です。

ソンマン：スピーキングの練習は韓国人としてこそ伸びます。一人で間違った発音を繰り返してはいけません。

エイミ：私は韓国人の友達がないのですが、どうすればいいのでしょうか？

ソンマン：ネイティブの私に言えばいいでしょう。よければ私に発表をしてみるのはどうですか？

エイミ：そうですか？ では、まだ資料の整理が全部終わってなかったのですが、全て終わったら言いますね。

ミュ：ソンマンさん、私もお願いしていいですか？ 私が書いた作文を一度見ていただけますか？

ソンマン：もちろんです。期末試験が終わって、今は時間がたくさんあるので（多いので）、いくらでもお手伝いして差し上げられますよ。

ミュ：韓国語の課題で悩みが多かったのですが、ソンマンさんがいるので心強いですね。

エイミ：そうですね。やっぱり外国ではネイティブの友達が一人くらいは必ずいなくてはいけません。

第13課 (P.120)

ジナ：この前のニューヨーク旅行はいかがでしたか？ 楽しんでできましたか？

ゴヌ：はい。とても楽しかったです。でも英語の勉強の必要性を感じるようになりました。

ジナ：なぜですか？　そこで英語を聞き取るのが大変でしたか？

ゴヌ：一緒に行った弟が英語が上手なので、だいたい弟に予約をさせて、食堂で注文もさせたので、私は気楽に過ごしたのですが。韓国に戻ってきた後に英語のスピーキングの実力を伸ばすためにオンラインで勉強することにしました。

ジナ：まあ、そうなんですか？　実は、私も最近日本語のスクールに通い始めました。

ゴヌ：ジナさんはどうして日本語のスクールに通っているんですか？

ジナ：6カ月後に日本に留学に行くからです。行く前に前もって基礎の日本語は話したいです。

ゴヌ：わあ、留学に行かれるんですか？　私もいろいろな国の旅行はよく行ってみましたが、留学は行ったことがありません。すばらしいですね。

ジナ：ゴヌさんは英語に興味を持ったみたいですが、英語圏に留学に行くのはいかがですか？

第 14 課 (P.128)

ハナ：ソラさんは在日韓国人ですが、もともと韓国語が話せましたか？

ソラ：いいえ。お母さんだけ韓国人で、お父さんは日本人です。なので家では主に日本語で話します。

ハナ：そうなんですか？　ソラさんの韓国語がとても自然なので意外ですね。お母さんが韓国の方でいらっしゃるの、韓国語で話すのが良いのではないですか？

ソラ：お母さんが韓国語で話すときもあるけれど、お父さんが聞き取れないので不便に感じているようです。なので、お母さんは私と二人きりであるときだけ時々韓国語で話します。時々お父さんが私たち二人が話す話を気にしていたら翻訳機を使って見せてあげます。

ハナ：それで成人になった後に留学に行ってきたんですか？

ソラ：はい、韓国語は日本でも勉強したけれど、韓国を直接経験してみてもっとよく知らなくてはならないと思ったので、韓国に留学に行きました。

ハナ：そうなんですね。どうですか？　日本とすごい違う感じでしたか？

ソラ：外から見ると似ているのですが、人々の考え方や文化がすごく違うと思いました。文化が違うので、私が誤解していることもありました。

ハナ：韓国と日本が似ているように見えても、異なる点も多いようですね。

第 15 課 (P.136)

ジョンファン：ミキさん、出身が静岡じゃないですか？ この前、故郷に帰る時、何に乗って行かれましたか？

ミキ：新幹線に乗って行きました。他の交通手段より新幹線が早いんですよ。

ジョンファン：僕は静岡に行ったことがないのですが、どこが良いですか？

ミキ：静岡は新幹線で行かれるなら、車窓越しに富士山を見ることができます。そして何より静岡最高の観光地である伊豆半島があります。伊豆半島は温泉と素晴らしい景色がある海岸で有名なんですよ。

ジョンファン：伊豆半島も新幹線で行けますか？

ミキ：いいえ。新幹線だけでは行けません。東京から新幹線に乗ったら熱海駅で他の列車に乗り換えなくては行けません。乗り間違えると静岡を過ぎて名古屋まで行ってしまうんですよ。それと伊豆半島では車をレンタルなさるのが良いです。車で行くとあちこち降りて見ることができる場所が多いんですよ。

ジョンファン：そうなんですね。静岡は富士山もあって、伊豆半島もあるので必ず行ってみたいです。今度のゴールデンウィークの時行くのが良いですよ？

ミキ：いいえ。伊豆半島は連休の時は混むので避けた方がいいです。人が多いと、道もすごく渋滞するし、混雑するじゃないですか。人が少ない時行かれることをおすすめします。

第 16 課 (P.148)

ジェウ：僕は最近日本語が伸びないのでちょっと面白くなくなったのですが、ミホさんは（どうですか）？ 韓国語勉強するの楽しいですか？

ミホ：はい、私はとても楽しいです。韓国に来てからヒアリングの実力も急に伸びたと思います。

ジェウ：僕は日本語の実力が横ばいのようなのですが。どんな風に勉強をすれば早く伸びるでしょうか？

ミホ：私は家にばかりいないで、一旦外に出て韓国語にたくさん接しようとしています。ショッピングをしながら街の看板を見たり、カフェに行って注文をしたり、図書館に行って韓国語の本を読んだりするんですよ。

ジェウ：ヒアリングは？ どうやって練習しましたか？

ミホ：ヒアリングは市場に行くなどして伸ばしました。市場ではたくさんの人たちが大声で騒ぎながら色々な話を交わしているので、言葉は少し早いけどヒアリングにはとても助けになります。

ジェウ：ああ、そんな方法がありますね。僕はいつも日本語の勉強を途中で諦めるから、この調子なんだと思います。

ミホ：では、私たちお互いに助けになるように、言語交換をしましょうか？

ジェウ：わあ！ 良い考えですね。では記念にビールでも一杯飲みに行きませんか？

第 17 課 (P.156)

ジア：イエウォン、ハロー！ 久しぶり！ 元気だった？

イエウォン：うん、ジア、ハロー。私はいつも元気だよ。あ！ あなた靴買ったの？
初めて見る靴だね。

ジア：うん、ママと家の近くの靴屋で買ったんだ。かわいいでしょ？

イエウォン：うん、すごくかわいい。あなたかわいい靴多いのにまた買ったんだね。
いくら？

ジア：セールしていて 15 万ウォンだよ。実は昨日私の誕生日だったんだよ。
だからママが買ってくれたの。

イエウォン：そういえば！ あなた昨日誕生日だったよね？ 忘れちゃってたわ。遅
くなったけど誕生日おめでとう！

ジア：ありがとう。私たち久しぶりに会ったんだから何かおいしいものでも食
べに行かない？

イエウォン：そうだね、私もすごくお腹空いてる。私にご飯おごるよ。

ジア：いいよ、あなたがなんでおごるの？

イエウォン：昨日があなたの誕生日じゃん。夜の食事が誕生日プレゼントだよ。

ジア：分かった。ありがとう。店はこの近くに行ってもいいよね？ 私が知っ
てる場所があるんだよ。

イエウォン：うん。そうしようか？ 近い場所ならすぐ食べられるから、そこに行っ
てもいいよ。

第 18 課 (P.164)

《日記》

10月12日 土曜日、天気 はれ

今日は気分が良い日だ。語学堂の友達たちと楽しい時間を過ごして、韓国の友達たちとも長い間話をするのができたからだ。午前には語学堂の友達たちと一緒に漢江に遊びに行った。漢江はソウルを南と北に分ける大きな川だ。漢江の周辺には広い芝生があって人々が集まって休息をとるのに良い。川の水が流れるのを見つめていると

ヒーリングになると思う。

土曜日である今日は本格的に秋を楽しみに出てきた人たちが多かった。語学堂の友達たちと漢江の芝生でチメク（チキンとビールを食べること）をした。韓国は配達の文化がよく発達していて、直接食べ物を買に行かなくてもいい。公園で注文をしても正確に配達をしてくれて、到着時間もそんなに遅くない。

昼の時間の間一緒に遊んでいた語学堂の友達たちと別れて、夕方は韓国の友達たちとホンデで会った。一緒に本屋に行って韓国語の勉強の役に立つ本を買って、近所の服屋でショッピングもした。そしてカフェに行って時間を過ごした。人気のあるカフェだが今日は人が多くなかった。久しぶりに韓国の友達たちと時間を過ごしたのだけれど、韓国語でずっと話したので少し疲れた。でも韓国の文化についての話をたくさん交わしながら学んだことが多いと思う。

最近夜に風がちょっと冷たい。韓国は11月になるとすぐ寒くなる。多分何週か経つと分厚いコートを着なくてはならなそう。寒くなる前に韓国人の友達たちと紅葉を見に行くことにした。実は私は週末に家にいるのを好むので、あまり外出しない。しかし、韓国は都市の周りに山も多くて、遠くに行かなくても紅葉狩りをするのに良い。紅葉狩りに行くことになったら写真をたくさん撮るだろう。今から楽しみだ。これからも韓国で記憶に残る思い出をたくさん作りたい。

第19課 (P.172)

ミョンジュン：ミナさんは韓国に長く住んでいるので韓国の国内旅行もよく行ったんでしょうね？

ミナ：はい、でも主にソウルの近郊ばかり行きました。地方にも旅行に行きたいです。

ミョンジュン：では、江原道に行ってください。海もあるし韓国式の刺し身もおいしいです。

ミナ：韓国人たちはたいてい連休のとき江原道のどこに行くと言いますか？

ミョンジュン：季節によって少し違います。僕の知人らは春には春川、夏には洪川など渓谷がある場所によく行くそうです。秋は紅葉の季節だから雪岳山が良いそうですよ。

ミナ：冬には？

ミョンジュン：江原道の冬は寒いので、冬には江原道にはあまり行きません。あ、スキー場がありますね。スキーが好きな人たちは冬季オリンピックが開かれていた平昌などにスキーしによく行くそうです。

ミナ：私は冬があまり好きじゃありません。寒がりなんですよ。

ミョンジュン：では、冬には濟州島に行ってみてください。そこは暖かくて、冬に旅

行に行くのにも良いそうです。僕の友達が濟州島でペンションを運営しています。僕が連絡するたびに、いつ遊びに来るのかと言います。

ミナ：ミョンジュンさんの紹介を受ければ楽に行けそうですね。値段がいくらか聞いてみていただけますか？

ミョンジュン：もちろんですよ。僕が行けなくてもミナさんを紹介してあげたら喜ぶでしょう。今すぐにメッセージを送ってみますね。

《しばらくして》

ミョンジュン：冬はお客さんが多くないのでいつでも歓迎だそうです。もし旅行来ることになれば何時ごろいらっしゃるのかですって。

ミナ：まだ秋で、時間の余裕があるのでちょっと考えてみますね。すぐ返事をくださりありがとうございますと伝えてください。

第 20 課 (P.180)

ミヨン：チュンさんはたいてい週末に何しますか？

チュン：私は娘が一人いるので娘と主に時間を過ごします。

ミヨン：娘さんはまだ幼いですか？

チュン：はい、最近保育園に通っています。まだハングルをよく読めなくて絵本の絵ばかり見えています。

ミヨン：ハングルをよく読めないなら絵本を持ってきて読んでくれと言うでしょうね。

チュン：はい。毎日寝る前に読んでほしいと言います。

ミヨン：そうなんですね。子どもが小さいのでお忙しいでしょう？ 私は子どもたちが独立して暇です。

チュン：週末はそうですが、平日の昼には保育園に預けられるので一息つけます。時々友達たちを家に呼んで、話も交わしながら育児のストレスを解消します。

ミヨン：一緒に会う人たちも子どもを育てている人たちですか？ 会ったら何しようと言いますか？

チュン：みんなお喋りするのが好きで、主に会ったらお茶飲みながら話をしようと言います。私がお酒が好きじゃないので、お酒は飲まないようにしようと言います。

ミヨン：うらやましいですね。私が住んでいる町は田舎の田園住宅なので、人に会うのが難しいんですよ。

チュン：田園住宅ですか？ 空気も良くて景色も良いから知人や友達たちが呼んでくれと言いませんか？

ミヨン：そうなんです。それで連休の時は時々呼びます。家の近所にとっても大きな湖の公園もあるので友達たちが遊びに来たら散歩に行こうと言うんですよ。次

チユンさんの家族も招待して食事もして、周辺を一緒に見て回りたいですね。
チユン：まあ、ありがとうございます。料理は私が準備できるので、旦那さまにも時間を少し作ってくれとおっしゃってください。家族同士会ってあれこれ話をしたら良いじゃないですか。